



## 平成26年6月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成26年1月31日

上場会社名 株式会社 キングジム

上場取引所 東

コード番号 7962 URL <http://www.kingiim.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 宮本 彰

問合せ先責任者 (役職名) 専務取締役

(氏名) 吉岡 隆昭

TEL 03-3864-5883

四半期報告書提出予定日 平成26年1月31日

配当支払開始予定日

平成26年3月4日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成26年6月期第2四半期の連結業績(平成25年6月21日～平成25年12月20日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年6月期第2四半期	13,185	0.5	133	—	233	—	145	59.3
25年6月期第2四半期	13,119	△0.2	△54	—	△21	—	91	—

(注) 包括利益 26年6月期第2四半期 228百万円 (4.6%) 25年6月期第2四半期 218百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年6月期第2四半期	5.27	5.26
25年6月期第2四半期	3.31	—

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
26年6月期第2四半期	26,589	17,126	63.4	608.97
25年6月期	24,381	17,074	69.0	607.71

(参考) 自己資本 26年6月期第2四半期 16,851百万円 25年6月期 16,816百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年6月期	—	7.00	—	7.00	14.00
26年6月期	—	7.00	—	—	—
26年6月期(予想)	—	—	—	7.00	14.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 平成26年6月期の連結業績予想(平成25年6月21日～平成26年6月20日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	30,400	3.8	800	21.0	850	6.2	510	△5.2	18.43

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数(四半期累計)

26年6月期2Q	32,459,692 株	25年6月期	32,459,692 株
26年6月期2Q	4,787,868 株	25年6月期	4,787,642 株
26年6月期2Q	27,672,032 株	25年6月期2Q	27,672,269 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続きの対象外であります。この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続きは終了しております。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績の見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	3
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項 .....	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 .....	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 .....	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 .....	3
3. 四半期連結財務諸表 .....	4
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間 .....	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間 .....	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書 .....	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	10
(継続企業の前提に関する注記) .....	10
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	10
(セグメント情報等) .....	10

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### （1）経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、政府の金融・財政面での政策効果により円安傾向となり、輸出企業を中心に企業業績が回復し、足元の景況感に改善がみられました。今後は、消費税引き上げに伴う駆け込み需要とその反動に影響を受けながらも緩やかに回復していくものと思われます。

このような状況のもと、当社グループでは、新規概念商品を中心とした新製品の投入による積極的な販売活動を展開いたしました。

この結果、当第2四半期連結累計期間の業績につきましては、売上高 131億 8,575万円（前年同期比 0.5%増）、営業利益 1億 3,350万円（前年同期は 5,431万円の営業損失）、経常利益 2億 3,359万円（前年同期は 2,145万円の経常損失）、四半期純利益 1億 4,570万円（前年同期比 59.3%増）となりました。

セグメントの業績は次のとおりであります。

#### ① 文具事務用品事業

ステーションナリーにおきましては、急速な為替変動や生産国の人件費および物価上昇の影響により、商品や部材の価格が上昇したことを受けて、一部のファイル製品を平成25年8月21日より価格改定いたしました。

平成23年2月に発売した、スマートフォンを活用し、手書きのメモをデジタル化できる「ショットノート」シリーズは、累計販売冊数300万冊を突破することができました。市場の更なる活性化を図るため、生誕40周年を迎えた「ハローキティ」の記念キャラクターを採用した商品や、高級感のある本革ルーズリーフタイプを発売いたしました。また、新しい価値を持ったノートとして、ノート自体にペンを挿し込んで持ち運びのできる「PENMO（ペンモ）」を発売し、ノート関連の強化を図ってまいりました。

電子製品におきましては、A4サイズまでの書類をデスクの上で手軽にデータ化できるスタンドスキャナ「デスクショット」を投入し、アナログ情報のデジタル化をサポートする商品ラインを拡充し、より一層の市場拡大を図ってまいりました。発売から25周年となった「テブラ」では、25周年を記念し、雑誌を中心とした広告展開を図ると共に、記念販売促進キャンペーンを展開いたしました。また、ホームモデル1機種と幅広い世代に人気のキャラクター「リラックマ」を採用したモデルや、オフィス向けパソコン接続専用モデルを発売し、テープの利用促進を含め、需要拡大を図ってまいりました。

この結果、売上高は、110億 8,704万円（前年同期比 0.4%減）、営業損失は、1,109万円（前年同期は 3億 323万円の営業損失）となりました。

#### ② ライフスタイル雑貨事業

前連結会計年度の売上減少をカバーする新たな商品の投入と拡販に注力いたしました。

㈱ラドンナでは、キッチン家電やアロマディフューザー、フォトフレーム、㈱Gクラッセでは、スマートフォンを楽しく使いこなすアクセサリシリーズやペットボトル加湿器等の新製品が好調に推移し、売上回復に寄与いたしました。また、㈱アスカ商会においては、主力得意先の需要が高まり、定番品の売上が好調に推移いたしました。

この結果、売上高は、20億 9,871万円（前年同期比 5.5%増）、営業利益は、1億 3,581万円（前年同期比 36.3%減）となりました。

### （2）財政状態に関する説明

当第2四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末と比較して 22億 834万円増加し、265億 8,987万円となりました。これは主に、需要期に向けた生産の増加に伴う商品及び製品の増加や、現金及び預金の増加等によるものであります。

負債合計は、前連結会計年度末と比較して 21億 5,549万円増加し、94億 6,295万円となりました。これは主に、短期借入金の増加や、買掛金の増加によるものであります。

純資産につきましては、前連結会計年度末と比較して 5,285万円増加し、171億 2,691万円となりました。これは主に、第65期期末配当金の支払いによる利益剰余金の減少等がある一方、その他有価証券評価差額金他、その他の包括利益累計額の増加があったことによるものであります。

（キャッシュ・フローの状況）

当第2四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、前連結会計年度末と比較して10億161万円増加し、41億1,625万円となりました。

当第2四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動の結果使用した資金は、5億5,259万円（前年同期は4億2,909万円の資金使用）となりました。これは主に、仕入債務の増加額4億4,987万円や減価償却費3億154万円があった一方、たな卸資産の増加11億2,171万円等があったことによるものであります。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

投資活動の結果得られた資金は、1,243万円（前年同期は4億8,032万円の資金使用）となりました。これは主に、有形及び無形固定資産の取得による支出2億3,504万円があった一方、事業保険の満期による収入1億1,781万円や定期預金の払戻による収入1億6,000万円等があったことによるものであります。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

財務活動の結果得られた資金は、15億4,598万円（前年同期比104.2%増）となりました。これは主に、長期借入金の返済による支出3億円や配当金の支払いによる支出1億9,317万円があった一方、短期借入金の純増額20億4,000万円等があったことによるものであります。

（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成26年1月27日に公表いたしました連結業績予想から修正は行っておりません。

## 2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

（1）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

（2）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

（3）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表  
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年6月20日)	当第2四半期連結会計期間 (平成25年12月20日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	3,272,840	4,124,382
受取手形及び売掛金	4,281,751	4,466,089
有価証券	10,472	10,475
商品及び製品	5,003,112	6,194,108
仕掛品	381,916	414,573
原材料及び貯蔵品	1,180,793	1,081,283
繰延税金資産	179,272	160,157
その他	803,982	907,978
貸倒引当金	△14,051	△14,100
流動資産合計	15,100,090	17,344,946
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	6,556,504	6,549,108
減価償却累計額	△3,829,401	△3,909,609
建物及び構築物（純額）	2,727,102	2,639,498
機械装置及び運搬具	2,741,334	2,792,048
減価償却累計額	△1,906,203	△1,968,568
機械装置及び運搬具（純額）	835,131	823,480
土地	2,032,510	2,032,510
建設仮勘定	42,700	37,317
その他	2,513,380	2,569,989
減価償却累計額	△2,306,590	△2,349,620
その他（純額）	206,790	220,369
有形固定資産合計	5,844,235	5,753,175
無形固定資産		
のれん	118,522	102,098
その他	388,487	397,404
無形固定資産合計	507,009	499,502
投資その他の資産		
投資有価証券	1,381,498	1,584,553
繰延税金資産	53,080	17,103
保険積立金	210,472	210,472
その他	1,479,884	1,373,121
貸倒引当金	△194,746	△193,004
投資その他の資産合計	2,930,189	2,992,247
固定資産合計	9,281,435	9,244,925
資産合計	24,381,525	26,589,872

（単位：千円）

	前連結会計年度 （平成25年6月20日）	当第2四半期連結会計期間 （平成25年12月20日）
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	2,348,513	2,800,722
短期借入金	640,000	2,680,000
1年内返済予定の長期借入金	600,000	600,000
未払法人税等	84,548	52,386
未払金	403,647	483,960
役員賞与引当金	12,394	4,262
その他	710,833	704,401
流動負債合計	4,799,936	7,325,733
固定負債		
長期借入金	1,800,000	1,500,000
繰延税金負債	24,293	54,169
退職給付引当金	308,870	234,484
役員退職慰労引当金	246,818	2,465
資産除去債務	16,205	16,353
その他	111,343	329,752
固定負債合計	2,507,529	2,137,225
負債合計	7,307,466	9,462,958
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,978,690	1,978,690
資本剰余金	2,674,999	2,674,996
利益剰余金	16,660,937	16,612,938
自己株式	△4,231,006	△4,231,159
株主資本合計	17,083,620	17,035,466
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	44,506	178,236
繰延ヘッジ損益	—	5,228
為替換算調整勘定	△311,543	△367,727
その他の包括利益累計額合計	△267,037	△184,262
新株予約権	—	17,979
少数株主持分	257,475	257,731
純資産合計	17,074,059	17,126,914
負債純資産合計	24,381,525	26,589,872

（2）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
 （四半期連結損益計算書）  
 （第2四半期連結累計期間）

（単位：千円）

	前第2四半期連結累計期間 （自平成24年6月21日 至平成24年12月20日）	当第2四半期連結累計期間 （自平成25年6月21日 至平成25年12月20日）
売上高	13,119,533	13,185,754
売上原価	8,170,288	8,390,308
売上総利益	4,949,245	4,795,446
販売費及び一般管理費	5,003,561	4,661,940
営業利益又は営業損失（△）	△54,316	133,506
営業外収益		
受取利息	3,964	7,154
受取配当金	25,190	25,871
為替差益	5,044	55,443
屑売却益	28,945	30,229
その他	13,209	19,752
営業外収益合計	76,354	138,452
営業外費用		
支払利息	19,628	17,315
減価償却費	12,516	11,192
その他	11,351	9,850
営業外費用合計	43,496	38,359
経常利益又は経常損失（△）	△21,458	233,599
特別利益		
固定資産売却益	149	76
新株予約権戻入益	33,066	—
特別利益合計	33,215	76
特別損失		
固定資産除売却損	10,244	3,551
特別損失合計	10,244	3,551
税金等調整前四半期純利益	1,512	230,125
法人税、住民税及び事業税	32,316	62,069
法人税等調整額	△134,208	12,094
法人税等合計	△101,892	74,163
少数株主損益調整前四半期純利益	103,404	155,961
少数株主利益	11,933	10,256
四半期純利益	91,470	145,705



(四半期連結包括利益計算書)  
(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成24年6月21日 至平成24年12月20日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成25年6月21日 至平成25年12月20日)
少数株主損益調整前四半期純利益	103,404	155,961
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	64,428	133,730
繰延ヘッジ損益	—	5,228
為替換算調整勘定	50,817	△66,184
その他の包括利益合計	115,246	72,774
四半期包括利益	218,650	228,735
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	190,538	228,479
少数株主に係る四半期包括利益	28,111	256

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成24年6月21日 至 平成24年12月20日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成25年6月21日 至 平成25年12月20日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前四半期純利益	1,512	230,125
減価償却費	279,585	301,547
のれん償却額	16,424	16,424
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	12,933	△1,712
退職給付引当金の増減額 (△は減少)	57,652	△74,698
前払年金費用の増減額 (△は増加)	43,124	—
役員退職慰労引当金の増減額 (△は減少)	△26,852	△244,353
受取利息及び受取配当金	△29,155	△33,026
負ののれん償却額	△1,255	—
支払利息	19,628	17,315
為替差損益 (△は益)	△29,392	△52,580
固定資産除売却損益 (△は益)	9,105	3,474
新株予約権戻入益	△33,066	—
売上債権の増減額 (△は増加)	50,891	△179,674
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△887,396	△1,121,712
その他の資産の増減額 (△は増加)	40,928	△66,508
仕入債務の増減額 (△は減少)	218,070	449,879
未収消費税等の増減額 (△は増加)	△42,843	△20,504
未払消費税等の増減額 (△は減少)	△43,945	△38,465
その他の負債の増減額 (△は減少)	△27,617	318,812
その他	△4,106	7,252
小計	△375,773	△488,406
利息及び配当金の受取額	29,161	31,703
利息の支払額	△20,985	△18,432
法人税等の支払額	△98,843	△88,548
法人税等の還付額	37,348	11,088
営業活動によるキャッシュ・フロー	△429,092	△552,595
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
投資有価証券の取得による支出	△180	—
有形及び無形固定資産の取得による支出	△425,330	△235,045
有形及び無形固定資産の売却による収入	242	188
敷金及び保証金の差入による支出	△16,463	△10,963
敷金及び保証金の回収による収入	23,866	10,299
事業保険の満期による収入	—	117,816
定期預金の預入による支出	△114	△9,457
定期預金の払戻による収入	—	160,000
事業譲受による支出	△61,052	—
その他	△1,295	△20,407
投資活動によるキャッシュ・フロー	△480,329	12,430

（単位：千円）

	前第2四半期連結累計期間 （自 平成24年6月21日 至 平成24年12月20日）	当第2四半期連結累計期間 （自 平成25年6月21日 至 平成25年12月20日）
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額（△は減少）	1,250,000	2,040,000
長期借入金の返済による支出	△300,000	△300,000
自己株式の売却による収入	—	9
自己株式の取得による支出	△6	△165
配当金の支払額	△194,446	△193,178
その他	1,410	△683
財務活動によるキャッシュ・フロー	756,958	1,545,982
現金及び現金同等物に係る換算差額	308	△4,198
現金及び現金同等物の増減額（△は減少）	△152,154	1,001,618
現金及び現金同等物の期首残高	3,384,399	3,114,633
連結子会社の決算期変更に伴う現金及び現金同等物の増減額（△は減少）	119,459	—
現金及び現金同等物の四半期末残高	3,351,704	4,116,251

（4）四半期連結財務諸表に関する注記事項

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。

（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記）

該当事項はありません。

（セグメント情報等）

I 前第2四半期連結累計期間（自平成24年6月21日 至平成24年12月20日）

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

（単位：千円）

	報告セグメント			調整額 (注) 1	四半期連結損益 計算書計上額 (注) 2
	文具事務用品 事業	ライフスタイル 雑貨事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	11,130,555	1,988,977	13,119,533	—	13,119,533
セグメント間の内部売上高 又は振替高	21,471	67,860	89,331	(89,331)	—
計	11,152,026	2,056,838	13,208,864	(89,331)	13,119,533
セグメント利益又は損失（△）	△303,233	213,209	△90,023	35,706	△54,316

（注）1. セグメント利益又は損失の調整額 35,706千円は、セグメント間取引消去に伴う調整等であります。

2. セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業損失と調整を行っております。

II 当第2四半期連結累計期間（自平成25年6月21日 至平成25年12月20日）

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

（単位：千円）

	報告セグメント			調整額 (注) 1	四半期連結損益 計算書計上額 (注) 2
	文具事務用品 事業	ライフスタイル 雑貨事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	11,087,040	2,098,714	13,185,754	—	13,185,754
セグメント間の内部売上高 又は振替高	36,914	67,388	104,303	(104,303)	—
計	11,123,955	2,166,102	13,290,057	(104,303)	13,185,754
セグメント利益又は損失（△）	△11,091	135,811	124,719	8,786	133,506

（注）1. セグメント利益又は損失の調整額 8,786千円は、セグメント間取引消去に伴う調整等であります。

2. セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。